

## 議題2) 令和3年度地域再生計画『生涯活躍のまち・おんじゅく』の実施内容について

### 1. 生活支援・支え合いサービス事業

地域住民が相互に支え合う体制づくりのため、高齢者等が気軽に集える交流拠点づくりを進めるとともに、地域や大学等と連携しながら支え合いの必要性和楽しさを実感できる、モデル事業を実施します。

また、各種関係団体とも連携し、生活支援に関するニーズの把握を進め、地域課題解決のために関係機関が、それぞれ何ができるかの整理を行うとともに、民間による支え合いサービスの提供や生活支援活動の実現に向け、交流拠点の環境整備や人材の育成と確保に取り組みます。

交流サロン運営費補助金を活用して運営している交流スペース「ふれあいの家」は、感染対策を強化しながら運営しています。

#### ① 生活支援・支え合いサービス事業（600千円）

- ・補助金 600千円（サロン等運営費補助）

### 2. 多世代交流の仕組みづくり事業

各区や民宿、空き店舗など地域資源を活用し、引き続き大学と協働した健康づくり講座やオリーブなどを生かした交流など他の創生事業とも連動した交流事業を実施し、高齢者が生きがいを持ちながら生活できる基盤づくりを進めます。

また、介護事業者、地域住民、ボランティアなど多様な実施主体が多世代交流事業、支え合い事業などを自主的、継続的に実施する体制づくりと担い手育成を進めます。

新たに多世代交流の拠点として開設した新町の「交流サロンかぐや」は、ボランティア、商工会、社会福祉協議会との協働により運営しており、感染対策に留意しながら各種運営しています。

三育学院大学に委託し実谷・七本地区で実施していた「寄茶場」は、新型コロナウイルス感染予防の観点から通常どおりの実施は行っていないが、代替として、学生と高齢者、高齢者と孫世代と一緒に実施できる事業を検討します。「寄茶場」は実谷・七本地区の方と相談し、感染状況に留意しながら再開を目指します。

#### ② 多世代交流の仕組みづくり（3,063千円）

- ・講師謝礼 60千円（講習会の開催費用）
- ・交流拠点維持管理費 252千円（光熱水費 消耗品費）
- ・保険料 18千円（行事保険料）
- ・委託料 1,739千円（生涯学習・セカンドキャリア・交流プログラム、交流サロン運営）
- ・浄化槽維持管理 44千円（清掃、点検）
- ・施設等借上料 780千円（拠点及び駐車場）
- ・使用料 70千円（テレビ、WiFi）
- ・負担金及び補助 100千円（交流拠点整備費補助金）

### 3. 特産品の開発事業

特産品開発のため、引き続きオリーブ苗木の普及と良質なオリーブ栽培が行えるよう講習会等を実施します。また、新鮮な地元食材や多様な地域産品を活用した特産品の開発を目指し、新たな地域特産品を創出するため、試験的な作物の栽培や植栽を行います。

地域における農水産物の6次産業化への可能性を広げるため、産品開発及び交流拠点施設において、講習会や品評会などの開催を検討、実施します。なお、産品開発及び交流拠点施設は、特産品の開発だけでなく、食を通じた情報発信や地域における交流の場としての活用も図ります。

今年度については、新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、産品の開発や各種講習会などは未実施となっておりますが、成木になるまで時間のかかるオリーブの栽培意欲の維持と良質なオリーブ栽培のため、実績のある講師を招き、植替えや選定方法などの作業風景を撮影、撮影媒体（DVD）の希望者への配布や質問事項を後日講師に回答いただけるよう体制づくりを行いました。また、新たな地域特産の創出を目指し、試験的に食用ナバナの栽培、レモン苗木の植栽を行いました。

地域における農水産品を活用した特産品の開発には関係者、関係団体との協力体制の構築、円滑な連携、連絡体制が必要であり、主体となって取り組む生産者、団体の確保と具体的な販路を確立した計画の協議、検討を行います。

#### ③ 特産品の開発事業（1, 515千円）

- ・講師謝礼 50千円（講習会の開催費用）
- ・借上料 1,200千円（作業場及び土地の借上げ料、町が借上げ事業者に賃貸）
- ・作業場借上施設維持経費 265千円（光熱水費、電話料等）

### 4. 移住・交流促進事業

#### ○都市住民を対象とした移住定住事業

御宿町への移住希望者が、お試し居住用住宅や定住化ツアーを利用することで、生活体験、就業活動、住居探しといった町で生活する上で必要な情報を得る機会が得られ、利用者には移住に向けた行政サービスの説明や質問などの移住相談を実施し、イベントや地域活動などがある場合は、積極的に情報提供を行い地域住民との触れ合う機会を創出することで、移住者の増加を目指します。

#### ○特色ある教育プログラム事業

##### （1）小学生週末算数教室の開講

小学校高学年では中学校数学の基礎部分となる算数の単元がはじまり、高校入試につながる重要な部分となります。児童の算数の基礎学力向上を目的とする。

- ・事業内容 ㈱市進の講師による少人数指導の算数教室
- ・対象学年 御宿・布施小学校の5、6年生
- ・開催場所 御宿町公民館
- ・指導回数 毎週土曜日／全30回の予定（6月～3月）

## (2) 中学生週末学習塾の開講

主体的な学習の仕方を身に付けさせ、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図り、卒業後の進路の実現に向けた実践的な学力を身に付けさせることを目的とする。

- ・ 事業内容 (株)市進の講師による生徒の学習レベルに合わせたグループ指導と個別指導で学力向上を目指す。
- ・ 対象学年 御宿中学校3年生(英語・数学)
- ・ 開催場所 御宿町公民館
- ・ 指導回数 毎週土曜日午後2時間/全25回の予定(7月～2月)

移住・交流促進関係(3,460千円)

- ・ 企画費 500千円(移住体験ツアー)
- ・ 委託料 2,000千円(特色ある教育プログラム実施)
- ・ 借上料 960千円(お試し居住用住宅の借上げ料)